

水俣市ため池ハザードマップ

大川ため池

平成28年熊本地震や、平成30年7月豪雨などの近年の災害において、ため池が相次いで決壊し、下流の地域で被害が発生しています。このマップを活用して、ため池が決壊した場合に被害が予想される範囲や、避難方法を確認しましょう。

いざというときの緊急連絡先 (TEL)

| | |
|--------------------|---------------------|
| 警察 110 | 消防 119 |
| 水俣市役所 (代表) | 0966-63-1111 |
| 水俣警察署 | 0966-62-0110 |
| 水俣市北広域行政事務組合 消防本部 | 0966-63-1191 |
| 九州電力 八代営業所 | 0120-986-606 |
| NTT 西日本 (電話の故障) | 113 (局番なし) |
| ガス 契約先の番号を記載してください | |
| 災害用伝言ダイヤル | 171 (局番なし) |

もし、ため池が決壊したら...

- 大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- 道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。
- 建物や車は押し流されます。



積極的に防災情報を入手しよう

災害時における防災情報をさまざまな形で配信しています。

水俣市ホームページ

防災サイトで、現在の緊急情報、避難場所、災害情報一覧、防災行政無線の内容を確認できます。

<https://www.city.minamata.lg.jp/>

スマートフォン



熊本県統合型防災情報システム

県内の河川水位、潮位、土砂災害の警戒情報などを確認できます。

<http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/>

スマートフォン



熊本県防災情報メールサービス

県内の防災情報などをメールで受け取ることができます。(登録無料)

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/4/56061.html>

スマートフォン



ため池決壊について知ろう

ため池決壊の原因 (大雨と地震)

大雨

集中豪雨や長雨、土砂災害や流木などによって、ため池の水位が上昇すると、堤防で漏水が起こったり、越水した水の勢いで堤防が浸食されて、ため池が決壊するおそれがあります。

地震

地震による強い揺れによって、堤防に亀裂や陥没などが発生したり、地盤が液状化してため池が決壊することもあります。



水俣市で想定される災害

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で様々な災害が発生していることが考えられます。ほかのハザードマップも確認しましょう。お手元がない場合は、水俣市ホームページで確認できます。

- 水俣市防災ハザードマップ (風水害・土砂災害・津波・高潮)
- 水俣市地震ハザードマップ



ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ

【マップを確認】

●想定される浸水の深さによって、避難方法は異なります。

●裏面の地図で、自分の家で想定される浸水の深さを確認し、避難の方法を考えましょう。

【浸水の深さ】

3m以上の浸水

- 2階以上が浸水
- 水流が強い場合には、木造住宅が倒壊する危険がある

0.5~3m 未満の浸水

- 床上浸水
- 1階以上が浸水
- 強い水流の中を歩くことは危険

0.5m 未満の浸水

- 床下浸水
- 大人のひざ下程度
- 浸水の深さがひざ上になると、歩行は危険

【避難先】

浸水前にかたらず避難

時間と安全な避難経路が確保されていれば

自らの判断で

可能な限り

浸水しない安全な場所へ



- 浸水が発生する前に安全な場所へ避難する
- 立退き避難

指定緊急避難場所
高台の道路、空き地など

●被害のおそれのない親戚や知人の家に避難することも有効です。
●隣近所で声を掛け合って避難しましょう。

2階以上・危険のない高い建物へ



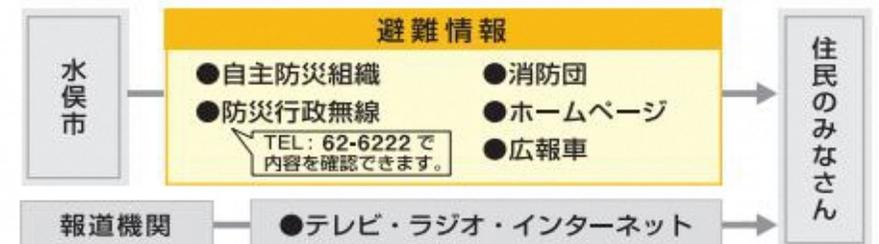
- 自宅や近くの丈夫な建物の2階以上にとどまる
- 垂直避難・屋内安全確保

●懐中電灯、ラジオ、貴重品、水や食べ物などを2階に持って上がります。
●近所のお年寄りもご一緒に。

正確な情報を入手しよう

土砂災害や洪水など、他の災害では危険性の高まりに応じて、避難情報を発令しますので避難開始の参考としてください。

「警戒レベル3」や「警戒レベル4」で、地域のみなさんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。



| 警戒レベル | 状況 | 住民がとるべき行動 | 行動を促す情報 |
|----------------------------|---------------|----------------|------------------------|
| 高 | 5 災害発生または切迫 | 命の危険 直ちに安全確保! | 緊急安全確保 ^{*1} |
| ~~~~~ 警戒レベル4までに必ず避難! ~~~~~ | | | |
| 危険度 | 4 災害のおそれ高い | 危険な場所から全員避難 | 避難指示 ^{**} |
| | 3 災害のおそれあり | 危険な場所から高齢者等は避難 | 高齢者等避難 ^{**} |
| | 2 気象状況の悪化 | 自らの避難行動を確認 | 大雨・洪水注意報 ^{**} |
| 低 | 1 今後、気象悪化のおそれ | 災害への心構えを高める | 早期注意情報 ^{**} |

*1 水俣市が発令 *2 気象庁が発令
●警戒レベル5は、市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、必ず発令されるとは限りません。
●警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、危険を感じたら自主的に避難を始めたりするタイミングです。
●内閣府 / 令和元年台風第19号等を踏まえた避難情報及び広域避難等に関するサブワーキンググループによる最終とりまとめ (令和2年12月24日公表) を基に記載しているため、表現等は変更になる場合があります。

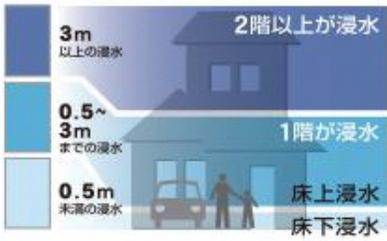
水俣市ため池 ハザードマップ

おおかわ 大川ため池

このマップは、防災重点ため池が大雨時に決壊した場合に、被害が予想される範囲を示しています。

災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

浸水の深さ



指定緊急避難場所

切迫した災害の危険から緊急に逃げるための場所です。

指定避難所

避難生活を送るための施設です。

市管理 開設する時間などについては、市ホームページ、防災行政無線、県防災情報メールサービスにて周知します。

●● 5分 ●● ため池決壊後の到達時間

🚗 駐在所 📞 消防団詰所

📶 防災行政無線

🚒 避難行動要支援者関係施設

🌊 河川

🏊 対象ため池

🌊 海

土砂災害

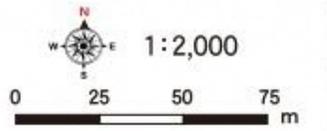
(熊本県、令和元年8月1日時点まで)

🚧 土砂災害特別警戒区域

🚧 土砂災害警戒区域

500m を歩くのに
かかる時間 (平地) ※目安

- 🚶 成人男性 約 6分
- 🚶 成人女性 約 8分
- 👴 高齢者 約 10分



作成/令和4年2月
水俣市 産業建設部 農林水産課

